

グリーンボンド

第18回無担保普通社債（グリーンボンド）資金充当状況・インパクトレポート（2020年12月時点）

調達金額	未充当金額
100億円	77億円

プロジェクト名称	概要	インパクトレポート
再生PET樹脂の調達	<p>再生PET樹脂は使用済みのPETボトルをメカニカルリサイクルすることで製造されるものです。PETボトルの原料に利用することで、PETボトルをPETボトルに再生することが可能となり、化石資源の利用削減につながるほか、石油由来のPETボトルの製造と比較し、製造段階のCO2排出量が約50～60%削減されることが示されています。日本では年間に613千tのPETボトルが製造されているのに対し、PETボトルの原料に利用された再生PET樹脂の量は72.7千tにとどまっており、PETボトル製造における再生PET樹脂の利用拡大が求められています。</p> <p>充当済金額（累計）：21億円（リファイナンス割合99%）</p>	 <p>グループ全体におけるリサイクルPET樹脂比率は1.5%となっております。</p>
工場におけるヒートポンプシステム導入	<p>ヒートポンプシステムは空気や水から低温熱源を回収し、エネルギーを加えることで、高温エネルギーに転換する技術です。産業用では、廃気や排熱等の未利熱源を使って高温エネルギーを生成し、加熱、保温、殺菌、乾燥、洗浄、蒸留といった生産プロセスで適用されています。</p> <p>キリングループでは、製造プロセスによるGHG排出の大半を占める、加熱工程のための化石燃料の燃焼を、ヒートポンプシステムによって代替することを予定しており、また、エネルギー源として使用する電力を再生可能エネルギーによって調達することで、よりGHG排出量の少ない製造システムの整備に取り組んでいます。日本国内5工場にてヒートポンプシステム導入が完了しております。</p> <p>充当済金額（累計）：2億円（リファイナンス割合99%）</p>	 <p>ヒートポンプシステム導入による2020年度のGHG削減量は3,400tとなっております。</p>